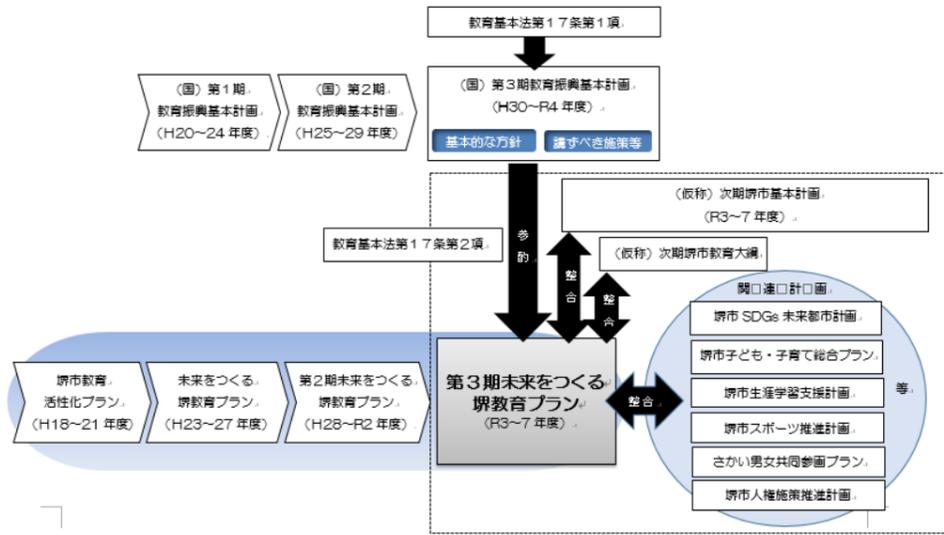


### 第3期未来をつくる堺教育プラン（案）【概要】

#### 計画策定の趣旨等

- 趣旨 本市の教育振興基本計画である「第2期未来をつくる堺教育プラン」の期間終了及び教育を取り巻く社会情勢の変化等をふまえ、同プランを継承・発展させた「第3期未来をつくる堺教育プラン」を策定し、今後5年間の教育の充実にに向けた方向性を定めるもの
- 期間 令和3（2021）年度～ 令和7（2025）年度
- 範囲 学校教育を中心とし、家庭・地域社会も含めた教育に関わる取組
- 位置付け 教育基本法第17条第2項に規定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づく「（仮称）次期堺市教育大綱」や「（仮称）次期堺市基本計画」との整合性を図る。また、保健や福祉分野との連携も図り、教育委員会が所管する分野だけでは解決できない課題への対応のため、他部局と連携しながら教育施策を推進する。



#### 教育を取り巻く現状と課題

##### 国の動向

- 第3期教育振興基本計画の策定
- 新学習指導要領等の全面实施
- 教育ICT環境整備 (GIGAスクール構想)

##### 社会情勢等の変化

- 少子化・高齢化の進展、つながりの希薄化
- グローバル化の進展、持続可能な開発目標 (SDGs)
- 超スマート社会 (Society5.0) 時代の到来
- 子どもの貧困などの社会経済的な課題
- 新型コロナウイルス感染症等への対応

#### 第2期プランをふまえた本市の課題

##### 【基本的方向性1】総合的な学力の育成

- 学力（教科学力）の向上
- 中学生の無解答率・学力低位層の割合の高さ
- 家庭学習時間が少ない、中学校での2極化
- 支援学校・支援学級・通級在籍児童生徒の増加
- コロナ禍・臨時休業中における学びの保障

##### 【基本的方向性2】豊かな心と健やかな体の育成

- 日本語指導の必要な児童生徒の増加
- いじめ・不登校等の対応
- 小学校の暴力行為発生件数の増加
- 体力の向上、運動する・しない児童生徒の2極化

##### （第2期プランの基本的方向性に基づき整理）

##### 【基本的方向性3】学校力・教師力の向上

- 教職員の働き方改革の推進
- 若手教員の増加に伴う教員育成
- 学校マネジメント力の向上

##### 【基本的方向性4】家庭・地域とともに教育を推進

- 生活習慣へのスマホの影響や情報モラル教育
- 放課後児童対策事業の活動場所の確保
- 中央図書館の再整備

##### 【基本的方向性5】よりよい教育環境の充実

- ICT環境の整備
- 学校規模の適正化

#### 教育理念

「ひとづくり・まなび・ゆめ」  
～豊かな心の人づくり・確かな学びの形成・ゆめをはぐくむ教育の推進～

#### めざす教育像

##### 子ども像 それぞれの世界へはばたく“堺っ子”

- 自分のよさを知り、人を認め、人とつながり協働する
- 自らを律し、自ら学び続け、自らを表現する
- ゆめの実現に向けて挑戦する
- 堺を愛し、堺を誇りとする
- 多様な価値観を認め、多様な文化を理解する

##### 学校像 子どもの未来をつくる学校

- 主体的・協働的な学びを通して「総合的な学力」を育む学校
- 多様性を認め、一人ひとりの個性を尊重する学校
- 子どもの発達段階に応じて一貫した教育を行う学校
- 「チーム力」を発揮し、家庭・地域・関係機関とともに子どもを育てる学校
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応に真摯に取り組む、早期解決を図る学校

##### 教員像 情熱・指導力・人間力を備えた教員

- 子どもを愛し、ゆめと情熱をもち続ける人
- 子どもに寄り添い、学び続け、確かな指導力をもつ人
- 豊かな人権感覚をもち、信頼される人間力をもつ人
- 高い危機管理意識をもち、子どもの生命や心身の安全・安心を確保できる人
- 「いじめは絶対に許さない」と毅然とした態度を示し、子どものSOSに気づく感度の高い人

#### 第3期プラン 施策体系図



#### 第3期プラン推進にあたって

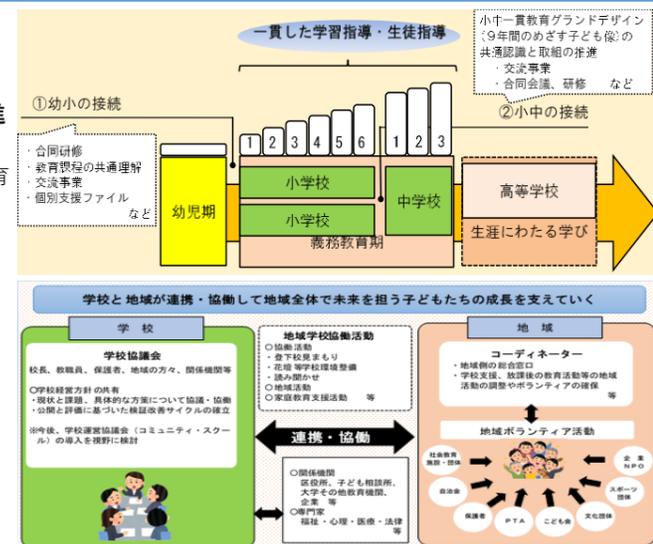
##### 基本的視点

##### 1. 「縦につながる教育」の推進

子どもの発達課題に応じた、組織的・体系的な一貫した教育の推進

##### 2. 「横にひろがる教育」の推進

学校・家庭・地域の連携・協働による、学校力の向上、子どもの豊かな学びの創造



##### SDGsの視点

持続可能な開発目標 (SDGs) の17の目標のうち、目標4「質の高い教育をみんなに」、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標10「人や国の不平等をなくそう」、目標16「平和と公正をすべての人に」及び目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の5つのゴールを共通目標とし、基本的方向性ごとに、SDGsの目標を掲げています。

##### ICTの活用

子どもたちがICTを手段として活用できる力を育み、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」となる効果的な授業改善に取り組むとともに、ICTの活用により個々の状況に応じたきめ細かい指導の充実や学習の改善を図ります。

## 第3期未来をつくる堺教育プラン（案）【概要】

### 基本的方向性1 未来を切り拓く力の育成

#### ■ 基本施策1 「総合的な学力」の育成

- ・ICTを活用した学習指導の工夫・改善とあわせ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図り、幅広い学習や生活の場面の課題解決のために必要な思考力、判断力、表現力等を育みます。
- ・子どもや地域の実態等を適切に把握し、教科等横断的な視点で教育の内容を組み立て、教育課程をもとにした組織的かつ計画的に取り組むカリキュラム・マネジメントの充実を図ります。
- ・子どもたち一人ひとりの実態を把握・分析し、自校の課題を明らかにし、課題解決への取組を進め、実効性のある検証改善サイクルを確立します。
- ・個別最適な学びの実現の観点から、習熟度別指導等の少人数指導や小学校高学年での教科担任制、ICTの効果的な活用等による個々の児童生徒の学習状況の把握など、きめ細かな学習指導を行います。

#### ■ 基本施策2 グローバルに活躍できる力の育成

- ・我が国や郷土堺の伝統や文化の理解と他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う国際理解教育を進めます。
- ・外国語によるコミュニケーションが活発に行えるよう、様々な交流を活用しながら外国語教育の充実を図ることで、語学力やコミュニケーション能力、主体性・積極性等を身につけたグローバルに活躍できる人材の育成をめざします。

#### ■ 基本施策3 超スマート社会(Society5.0)で活躍できる力の育成

- ・児童生徒1人1台の学習者用端末を整備し、一人ひとりの状況をふまえた双方向型の授業や個別学習、多様な意見に触れられる協働学習などを効果的に活用し子どもたちの情報活用能力を育成するとともに、プログラミング学習を通じた論理的思考力を育成します。
- ・情報社会の特性を理解し、情報社会で適正な活動を行うための考え方や態度を身につけられるよう情報モラル教育を推進します。

#### ■ 基本施策4 豊かな心の育成

- ・家庭・地域・関係機関等と連携し、豊かな情操や道徳心を培い、自己肯定感・自己有用感や他者への思いやり、自然や郷土を大切にすることなどを育む道徳教育等を進めます。また、豊かな人権感覚をもって行動する子どもの育成をめざします。

#### ■ 基本施策5 健やかな体の育成

- ・家庭・地域・企業と連携し、子どもたちの基本的な生活習慣の確立を図る保健指導や体力向上の取組を推進し、子どもたちの健やかな心身の育成を図ります。
- ・中学校の部活動では、専門性のある外部人材の活用など、活動の充実を図ります。また、睡眠教育や食育を推進します。

#### ■ 基本施策6 特別支援教育の推進

- ・障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点に立ち、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため適切な指導と必要な支援の充実に取り組みます。
- ・ICTも活用した適切な指導及び支援方法に関する専門性向上に取り組むとともに、福祉部局や家庭などとの一層の連携を強化し、指導・支援体制の充実を図ります。すべての子どもたちがともに学ぶインクルーシブ教育システムの構築をめざします。

#### ■ 基本施策7 つながる教育の推進

- ・小中一貫教育を推進し、各段階間の円滑な接続を図ります。
- ・幼児教育センター機能の充実・強化を図ります。
- ・高等学校では、自己のキャリア形成の方向性と関連付けた専門教育の充実を図ります。

#### ■ 基本施策8 学びの機会の確保

- ・家庭の経済的理由で子どもたちの就学機会をなくすことがないよう経済的支援に取り組めます。また、不登校などの様々な事情で十分な教育を受けられなかった人、日本語指導が必要な児童生徒など、多様なニーズに対応した教育の機会を確保します。
- ・不登校児童生徒への専門家による相談体制の整備、ICTも活用した個々の状況に応じた支援を行い適切な学習環境の確保に努めます。

### 基本的方向性2 学校力・教師力の向上

#### ■ 基本施策9 学校マネジメント力の向上

- ・管理職のリーダーシップのもと、学校における教育活動を一体的にマネジメントし、いじめの未然防止・早期発見・早期対応、不祥事の根絶も含め、健全な学校づくりにつなげます。また、多様な専門家や関係機関、地域と学校が連携・協働することで、「チーム学校」として複雑化・困難化する課題の解決に取り組むことのできる体制を整備します。
- ・積極的な業務改善やICT化の推進などの取組を通して、教職員の負担軽減を図り、学校における働き方改革を一層推進します。

#### ■ 基本施策10 信頼される教員の育成

- ・新たな教育課題に対応した研修の充実を図るとともに、ICTを活用した多様な形での研修を推進し、教職員が個々の状況に応じて、スキルアップに取り組める環境を整備するなど、学び続ける教職員を支援します。
- ・教職員による不祥事の根絶に向け、教職員一人ひとりの倫理観や当事者意識の高揚を図り、コンプライアンス意識が醸成された学校づくりを推進します。さらに、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に向けた全教職員の共通理解と指導力の向上を図ります。
- ・教員として円滑にスタートできるよう、大学との連携による取組を進めるとともに、教員採用選考試験における工夫・改善を通じて、学校園で即戦力として活躍できる人材の確保・育成をめざします。

### 基本的方向性3 安全・安心な学びの場づくり

#### ■ 基本施策11 えがおあふれる学びの場づくり

- ・いじめや不登校、児童虐待などの未然防止・早期発見のために、教職員が一人ひとりの子どものサインを見逃さず、積極的な生徒指導を行うとともに、教育相談体制の充実や学校における組織的な対応を図ります。
- ・教職員だけでなく、福祉や心理、法律などの専門家や関係機関、地域等が連携して課題に対応できる体制を整備し、「チーム学校」による早期対応、早期解決を図ります。
- ・SNS等を通じたいじめや性暴力被害などの未然防止に向け、情報モラル教育をはじめとした予防的な指導の充実を努めます。

#### ■ 基本施策12 子どもの安全確保

- ・学校における安全対策を徹底するとともに、自然災害や交通事故、犯罪、感染症などの様々な危険に備え、地域や関係機関等と連携しながら、子どもの安全を確保する取組を実施します。
- ・安全教育や防災教育により、子どもの安全意識や防犯・防災対応能力の育成を図ります。

### 基本的方向性4 学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進

#### ■ 基本施策13 ひろがる教育の推進

- ・家庭の教育力の向上に向け、就学前早期から基本的生活習慣の確立に向けて保護者への啓発を行います。
- ・地域全体で子どもたちを支援する仕組みを構築し、学校・家庭・地域が連携して子どもの健全育成に取り組めます。

#### ■ 基本施策14 生涯にわたる学習環境の充実

- ・図書館は、地域の知の拠点として、資料・情報の充実及び利便性の向上を図ります。また、来館しなくても資料・情報にアクセスできるよう、オンラインサービスの充実に取り組みます。
- ・市民の生涯にわたる学習活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。

### 基本的方向性5 よりよい教育環境の充実

#### ■ 基本施策15 教育環境の整備

- ・児童生徒1人1台の学習者用端末と高速大容量の通信ネットワーク環境の一体的整備により、授業での活用や家庭学習のツールとしても活用できるよう整備を推進します。
- ・校務のICT化を進め、業務の効率化を推進し、教員の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間の確保につなげます。
- ・全員喫食制の中学校給食の実施に向けて取り組むとともに、小中一貫した食育を推進します。
- ・学校における集団のもつ教育機能を十分に発揮するため、学校や保護者、地域等の意見を聴きながら学校規模の適正化を図ります。
- 基本施策16 学校施設の整備
  - ・老朽化対策として「堺市学校施設整備計画」に基づき、計画的に学校施設を整備することで教育環境の向上を図ります。
  - ・小中学校の特別教室への空調設備の整備を進めます。

### プランの推進体制

